

滋賀県立

# 聴覚障害者センター だより



—114号—

発行日／令和6年7月10日  
発行所／草津市大路2丁目11-33  
TEL 077-561-6111  
FAX 077-565-6101  
HP <https://shigajou.or.jp>

## 全国聴覚障害者情報提供施設協議会

### 〜2024年度第20回施設大会の開催〜

全国の都道府県に設置された聴覚障害者情報提供施設54施設と、賛助会員6施設で構成される、全国聴覚障害者情報提供施設協議会の2024年度総会が、6月14日（金）宮城県聴覚障害者情報センター（仙台市）で開催されました。滋賀県からは、協議会理事長の中西久美子と施設長代理の戸知谷由美が参加しました。

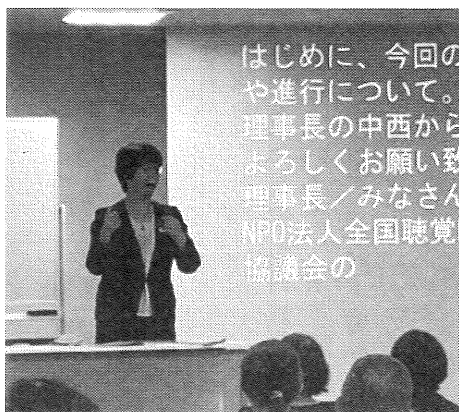
総会に先駆けて、6月13日施設長会議が開催され、きこえない・きこえにくい人たちの身近にある全国の聴覚障害者情報提供施設の急迫の課題解決に向けて、活発な話し合いがすすめられました。いかに国（厚生労働省）に課題を届けそして交渉していくのか、現行の一大所に頼り切った体制では負担が大きいなど、事務局体制の課題が中心に話し合われました。今年度1年かけて改善を進めていくことが確認されました。

総会に合わせて開催された研修では、厚生労働省、全日本ろうあ連盟石橋理事長、相談支援研修委員会の報告とシンポジウムが開催されました。昨年実施された「聴覚障害者のニーズの変化やICTの進展に対応した聴覚障害者情報提供施設における今後の支援体制や実施方法等に関する調査」から

それぞれの意見発表があり、特に、情報提供施設に求められる評価の底上げでは、ICTを活用した相談事業や映像制作、遠隔通訳を含む質の高い意思疎通支援事業が求められるなど、関心の高い意見交換となりました。

滋賀県においても、平時また緊急時・災害時に、きこえない・きこえにくい人にわかりやすく映像や文字で伝える、その体制が取れているのかを問われています。また、手話通訳ニーズの広がりがみられる中、意思疎通支援の底上げも求められています。

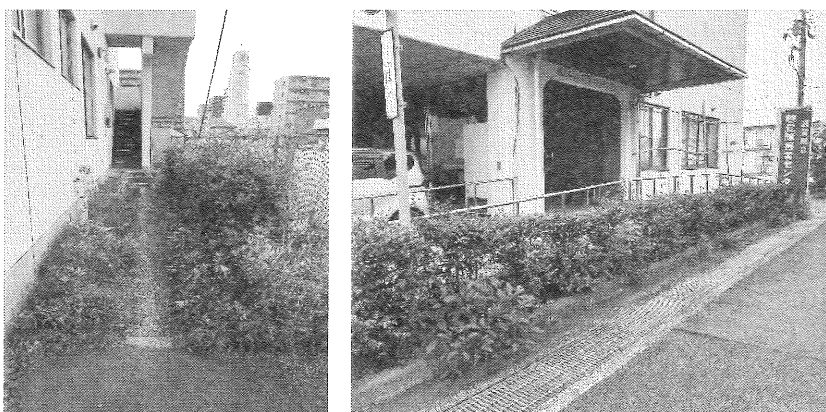
全国の情報提供施設と情報交換をしながら、きこえない・きこえにくい人の要望に応え、社会の変化に沿った事業を進めていく使命を感じる研修となりました。



中西理事長あいさつ

## センター周辺の草刈りや 植木処分を実施しました

センター周辺の草刈りは、昨年度まで滋賀県ろうあ協会高齢部にご協力いただいていたのですが、さすが、庭木の剪定の際に蜂に刺されてしまうということがあります。幸いにも無事でしたが、蜂の巣があることがわかりました。



聴覚障害者センター植木処分・作業前の様子

## 2024年度 健康管理 講習会を開催しました

聴覚障害者の社会参加と自立を促進する意思疎通支援事業の担い手である意思疎通支援者（手話通訳者・要約筆記者）が健康に活動を続けるための取組みの一環として、意思疎通支援者だけでなく聴覚障害者や行政職員など関係者が一堂に会して学習する機会を毎年設けています。今年も4月29日（祝）にキラリエ草津で開催し、92名の参加がありました。

第一部は、頸肩腕検診や受診でもお世話になっている、滋賀医科大学社会医学講座衛生学部門特任准教授の北原照代氏をお迎えし、昨年度の頸肩腕検診結果をもとに、意思疎通支援者を取り巻く現状や課題、メンタルヘルスを含めた予防についてのお話を伺いました。

第二部は、日常に取り入れられる運動として、1級指導士の山本いづみ氏の指導のもと、ラジオ体操で楽しく体を動かしました。

意思疎通支援者の健康には、通訳環境が大きく関与します。今後関係者と共に情報共有しながら学習を積み重ね、個人の問題ではなく社会の課題として取り組んでいきたいと思えます。

## 2024年度 意思疎通支援 者養成講座を開催しました

当センター事業の意思疎通支援者養成講座が今年度も開講しました。聞こえない人、聞こえにくい人と、社会を繋ぐ大切な仕事である手話通訳と要約筆記を担う人材を養成します。

### ●手話通訳者養成講座

4月より「手話通訳者養成講座Ⅱ・Ⅲ」が草津と米原の2コースで始まりました。この講座は手話通訳者を目指し、技術はもとより、意思疎通支援者としての心構え、さらには社会福祉従事者のマナーを身につける場です。人として対等・平等であるという認識を持ち行動できる「通訳者」を育てるため、講師も指導に工夫を重ねています。

講座は10月末まで、12月の統一試験を目指します。20人が受講中です。

そして7月には「手話通訳者養成講座Ⅰ」が開講しました。主に各市町の奉仕員養成講座を終えたかたが選考試験を経て受講します。「手話を学びたい」との思いのもとに手話通訳者の役割・責務などの理解を深め、手話語彙・技術を習得することが講座目標です。

講座期間は3月まで、受講生は

29名です。

### ●要約筆記者養成講座

6月より「要約筆記者養成講座」が手書き・パソコンの2コースで始まりました。

一部配信講義も取り入れ、遠方の方、また学生・就労者の受講も増えています。来年間催の国スポ・障スポ 手話・要約筆記ボランティア募集で初めて要約筆記を知った受講者もいます。手話に比べると、文字で情報を伝えるにはどうしてもタイムラグが生じます。それを補うための要約技術と社会福祉の担い手としての意識をもつことがこの講座です。来年2月の統一試験合格を目指します。18名が受講中です。

5月には各市町担当者にお集まりいただき、手話奉仕員養成講座運営に関する説明会を行いました。手話通訳者奉仕員テキスト改訂に伴い、養成カリキュラムが変更されます。テキスト移行は2025年から順次始まり、2026年には入門・基礎コースとも完全移行となります。

説明会では各市町の課題・疑問など、活発な意見交換があり、情報を共有することができました。今後、モデルカリキュラムを提示し、各市町の円滑な講座運営に協力していきます。



参加くださったボランティアの皆さん

センター周辺の危険回避や人命を守るためにも、不用品・植木の処分を検討しましたところ、植物を知り尽くした技術者の2名が協力してくださることにになりました。5月5日、プロの2名とボランティアの方8名が集まり、当センター周辺の草取りや草刈りをしてくださいました。この日は、青空のもと気温25度と少し汗ばむ陽気でしたが、皆さんすごい集中力で作業してくださり、用意した120枚の大きなごみ袋があつという間に雑草でいっぱいになりました。そこに直接植木を持ち込むことで、かなり安価に処分してもらえます。おかげさまでとてもきれいになり、来館されるお客様を気持ちよく迎えやすくなりました。ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございます。

湖国の感動 未来へつなぐ



# わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025

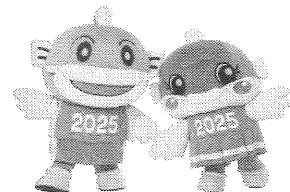


## ボランティアのお申し込み、ありがとうございました

800 人を超えるお申し込みがありました。ボランティアのみなさまを対象に、ボランティア養成研修が始まっています。

	1 回 概 要	2 回 きこえ・筆談	3 回 手話	4 回 手話	5 回 手話
彦根会場 9:45～ 12:15	終 了 し ま し た	8/31(土)	9/28(土)	11/9(土)	12/7(土)
		プロシードアリーナ HIKONE	米原市役所 交流エリア・会議室	プロシードアリーナ HIKONE	プロシードアリーナ HIKONE
近江八幡 会場 14:00～ 16:30		8/24(土)	9/7(土)	11/16(土)	12/14(土)
		滋賀県立男女共同 参画センター	滋賀県立男女共同 参画センター	アクティ近江八幡	滋賀県立男女共同 参画センター
草津会場 昼 14:00～ 16:30		8/5(月)昼	9/2(月)昼	11/11(月)昼	12/2(月)昼
		キラリエ草津	キラリエ草津	ウイングプラザ栗東	キラリエ草津
草津会場 夜 18:00～ 20:30		8/5(月)夜	9/2(月)夜	11/11(月)夜	12/2(月)夜
		キラリエ草津	キラリエ草津	ウイングプラザ栗東	キラリエ草津
大津会場 14:00～ 16:30		8/24(土)	9/7(土)	11/16(土)	12/14(土)
		コラボしが 21	ピアザ淡海	コラボしが 21	コラボしが 21

\*ボランティアの申し込みは、2024年5月31日で締め切りました。



緊急時の備えとして

日本電話リレー  
緊急電話サービス

# 電話リレーサービスにご登録を!

緊急通報  
無料

月額料なしプランは  
通話料が  
なければ 利用料0円

電話リレーサービスは、こんな時に便利・安心!

緊急通報

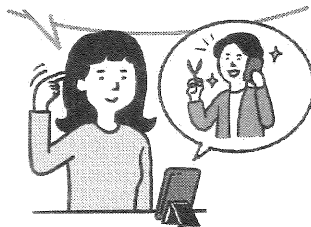
「緊急時、電話ですぐに  
警察へ連絡ができました」

「災害時、家族の安否確認を  
すぐできて、ホッとしました」



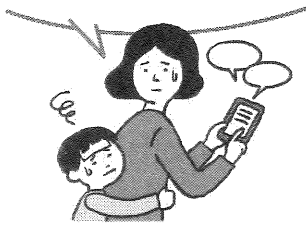
お店への連絡や予約

「お店に行かなくても、  
電話で予約やキャンセルが  
できるのはうれしい」



病院への連絡

「突然の子どもの不調や  
持病の悪化も、  
いつでも連絡できて安心」



お問い合わせ・  
再配達依頼

「再配達のお願いや、  
カード紛失の連絡など  
電話だとすごく便利」



登録に関して、まずはお気軽にお問合せください!

相談窓口

毎週 (水)・(金)

10:00~15:00

事前に FAX でお申込みください。

担当者が登録や使い方など  
丁寧にサポートいたします

(社福)滋賀県聴覚障害者福祉協会

滋賀県立聴覚障害者センター

普及啓発員担当:中西俊・吉牟田

FAX:077(565)6101

## タツノオトシゴ

特にネタがないわけではなく、書きたいことはそれなりにいっぱいあるのですが、なかなか手がつきません。

さて、6月は全国ろうあ者大会、全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会、当法人評議員会、滋賀県ろうあ協会定期総会の行事が終わっていき、毎月の課題に追われ、どうにかこなすことだけに精一杯だった私は、いつもこう思っていました。とにかくいつも以上にゆっくりと振り返る時間がほしいと思っていますが…。

今年の夏は、毎年気温が高くなり、猛暑日が増えると予想していると言われています。熱中症にならずに楽しく夏を過ごせるようにしたいですね!

(K・N)